令和 7 年 7 月 11 日

肥薩おれんじ鉄道株式会社 御中

熊本高等専門学校

校長 高 松 洋

肥薩おれんじ鉄道一部列車運休についての要望書

拝啓 平素より地域交通の安定運行にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年 8 月 1 日から予定されております一部列車運休につきまして、本校の学生及び教職員の通学・通勤に大きな影響が生じることが懸念されております。

つきましては、下記の実情をご理解いただき、当該列車運転の復活については是非とも実現いただきますようお願いいたします。

敬具

記

1. 朝の通学・通勤時間帯の下り列車の運休

本校の学生等（約 70 名）は、八代駅 8 時 23 分発、肥後高田駅 8 時 28 分着の下り列車を通学・通勤に利用しております。当該列車が運休となった場合、1 本前（八代駅 7 時 58 分発）の列車を利用することとなりますが、利便性が大きく損なわれ、特に遠方からの通学生への影響は多大です。また、当該便において相当の混雑が予想されます。

2. 下校時間帯の上り列車の運休

本校では 20 時頃まで学習や部活動を行っており、多くの学生が 19 時～20 時台に肥後高田駅を出発する上り列車を利用しています。そのため、肥後高田駅 20 時 04 分発の列車が運休となった場合、肥後高田駅を出発する 19 時台・20 時台の上り列車がなくなることになり、事実上、活動時間を約 1 時間短縮せざるを得なくなります。

なお、最寄りのバス停においても最終便が 18 時台であるため、学生及び教職員の帰宅手段が著しく制限されることとなります。

以上